

湖誠会



竹内 照夫

図書館と市民会館の再整備検討

問 老朽化や狭隘化の著しい図書館や、経年劣化が進む市民会館は、市民の学習意欲と文化意識の向上になくはならない施設である。厳しい財政状況の中ではあるものの、両施設の再整備は喫緊の課題であると認識しているが、再整備に向けた考え方は

答 令和2年度に「なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト」において、市民会館の現状課題について整理し、利用目的や利用時間帯、利用者数、他都市の市民会館の事例などについて調査してきた。今後は、図書館も含めたなぎさ公園とその周辺の魅力とにぎわいの創出に向け、なぎさ公園周辺全体の在り方について、検討を進めていく。



なぎさ公園周辺に位置する市民会館

大戸川ダムの整備に向けた要望

問 流域の先人達の思いに伝えるためにも、国や県の動向を注視し、大戸川ダム整備に向け最大限の要望活動を継続的に行うべきと考えるが、見解は

答 国土交通省近畿地方整備局が令和3年2月に開催した淀川水系関係6府県調整会議で、河川整備計画の変更手続きを進めることが全府県で確認されたことを受け、ダムを整備すると明記された計画の変更原案が示された。今後も近隣自治体などとの連携協力のもとダムの早期建設に向け、国や県に対する要望活動を進め、流域の皆さまの安心・安全の確保に力を注いでいく。

新型コロナ対策におけるデジタル化の推進

問 行政手続きのオンライン化を推進する「持ち運べる市役所の実現」に向けたシステム導入費を新たな新型コロナ対策として令和3年度予算に掲げたが、期待する効果と今後の取り組みは

答 来庁せず行政サービスが受けられることで、感染症対策と利便性向上につながるかと考える。また一層のデジタル化推進のため、令和3年度は次長級のデジタル推進監の設置を検討する。

その他の質問 新年度予算編成方針
市長就任後一年間の振り返りと成果
中小企業者支援

大津市議会公明党議員団



濱奥 修利

円滑な新型コロナワクチン接種に向けた取り組み

問 ワクチン接種に当たっては、市民の命と健康を守るという強い思いを持ち、迅速で確実な対応を取るべきだが、取り組み状況は

答 ワクチンの副反応対策は、国の手引きに基づき必要な人員や備品などの準備を進め、消防局とも連携を図る。また、広報おおつや接種券に同封するチラシなどを活用し必要な情報を周知するほか、コールセンターへの医学的な相談対応は、かかりつけ医への事前相談や、国や県の相談窓口の活用を促していく。新型コロナの1日も早い終息に向け、ワクチン接種の円滑な実施を市政の最重要課題と位置付け、医師会や医療機関と緊密に連携していく。



3月14日に実施されたワクチン
集団接種の運営訓練の様子

令和3年度予算における新型コロナの影響を受けた方への支援

問 長引くコロナ禍の影響を受けている方への手厚い支援を行うための令和3年度の予算措置状況は

答 高齢者へは配食サービスの継続や、個人賠償責任保険の加入などの新たな取り組みを進める。障害児・者へは関係事業者へのマスクや消毒液の配布などにより、環境整備に努めている。中小事業者へは各種補助金や国の制度周知により支援を図る。離職者などへは就職面接会の開催により、市内事業者と求職者のマッチングに取り組む。

コロナ禍における教育方針

問 コロナ禍の今だからこそ、これまで得られなかった経験や知識が得られるという見解のもと、コロナ禍のピンチを教育のチャンスに変える本市の教育方針も必要と考えるが、見解は

答 制約を受けながらの活動を強いられたが、学校行事の見直しやICT機器の活用で新たな経験も積んでいる。これからの予測困難な時代を乗り越えるため、創意工夫した教育活動により子どもたちが変化を前向きに捉え、未来を切り開けるような教育を進めたい。

その他の質問 新年度予算編成方針
大津市地域公共交通計画 議案第46号
誰一人置き去りにしない教育の実現など